

平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：生産振興課

担当名：主穀担当

内線：4132

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B31	主要農作物採種事業			一般会計	農林水産業費	農業費	園芸農産振興費	主要農作物採種対策費		
事業期間	昭和37年度～	根拠法令	主要農作物種子法、執行機関の附属機関に関する条例、農産物検査法		戦略項目	08	埼玉農業の競争力強化			
					分野施策	030201	収益力ある農業の確立			
1 事業概要 稲・麦・大豆等の優良品種の普及、優良種子の供給により品質改善と生産性の向上を図る。 また、農産物検査法に基づく県内の地域登録検査機関の登録・監督等を行う。 (3) 農産物検査事務事業 △1,500千円 穀粒判別機の購入を取りやめたことによる備品購入費の減				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 主要農作物採種対策事業 「主要農作物種子法」に基づき、稲・麦・大豆の奨励品種の決定や種子計画の策定、種子生産の栽培指導及び種子審査を行う。 イ 原原種生産体制整備事業 「主要農作物種子法」に基づき、県の責務とされている原原種の生産を農業技術研究センターにて実施する。 ウ 農産物検査事務事業 「農産物検査法」に基づき、地域登録検査機関の登録や、地域登録検査機関への指導監督等を行う。 (2) 事業計画 ア 主要農作物採種対策事業 (ア) 種苗審議会の開催 (イ) 採種計画の執行管理(採種計画の策定、採種ほ場の栽培指導、ほ場・生産物審査等) イ 原原種生産体制整備事業 優良種子の生産の基となる原原種の生産 ウ 農産物検査事務事業 (ア) 登録検査機関の登録申請等に対する審査 (イ) 登録検査機関への立入調査等 (ウ) 農産物検査結果のとりまとめ (3) 事業効果 主要農作物の優良種子の安定生産及び供給が確保されるとともに、登録検査機関の適切な農産物検査体制が維持され、優良な主穀作の生産が実現できる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 埼玉県米麦改良協会と連携し優良種子の供給を行っている。 (5) 補正予算の概要 備品購入費：穀粒判別機の購入を取りやめたことによる減額						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分) 農業行政費 (細目) 生産流通振興費 (細節) 生産流通振興費										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,500	使用料・手数料							△1,500	3,370
現計額	4,870	210							4,660	